氏名	鈴木 貴子	部署	作業療法学科	職名	助教			
研究分野	身体機能領域作業療法,運動学	習,身体介助・誘	導					
学位	修士(リハビリテーション)							
	2004年埼玉県立大学保健医療福	祉学部作業療法学	科、					
学歴	2012年筑波大学大学院人間総合	科研究科博士前期	]課程生涯発達専攻学リハビリテ	ーションコース				
	埼玉県立大学大学院保健医療福	祉学研究科博士後	期課程(在学中)					
経歴	2009年埼玉県立大学保健医療福	祉学部作業療法学	科助教					
∓/ <u>/</u> E	2020年埼玉県立大学保健医療福	祉学部作業療法学	科准教授					
所属学会(役職)	日本作業療法士協会、日本作業療法研究学会、日本リハビリテーション連携科学学会、埼玉県立大学保健医療福祉科							
川両丁式 (汉城)	学学会、日本臨床神経生理学会:	、モーターコント	ロール研究会					

## 【2020年度実績】

4	【2020年度美績】									
1.	1. 研究業績									
(1) 著作										
	著作の名称	単・共	ISBN	発?	行所、全ペー語	ジ数	著者、編者名		発行等年月	
1	該当なし									
(	2) 論文								•	
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開	始-終了ページ	著者、編者名		発表等年月	
1	該当なし									
(	3)学会発表									
	学会発表の演題	単・共	学	会名、	開催都市		発表者(発表者は○印)		発表等年月	
1	連合性ペア刺激が運動記憶に及ぼす影響 一N of 1デザインによる予備的検討	共同			業療法学会 ライン)		春,鈴木誠,磯 直樹,岡部 介, <u>鈴木貴子</u>	拓大,	2020.9	
2	間隔信号を用いた連合ペア刺激による運 動調節	共同			業療法研究学 ナンライン)		春,鈴木誠,磯直樹,岡部拓 介, <u>鈴木貴子</u>	石大,	2020.11	
3	経頭蓋交流電流刺激による脳血流動態の 変化	共同			業療法研究学ンライン)		樹,岡部拓大,趙吉春, 平[ <u>木貴子</u> ,光永済,東登志夫,		2020.11	
4	N of 1デザインの統計学的検定力:状態 推定シミュレーション研究	共同	第14回日本作業療法研究学 会 (千葉, オンライン)		〇鈴木誠,田中悟志, <u>鈴木貴子</u> ,磯直 樹,岡部拓大,趙吉春,平田恵介,山本 淳一			2020.11		
5	反復他動運動の位相に特異的な脳振動同 期	共同 第14回日本作業療法研究学 会 (千葉, オンライン)				○ <u>鈴木貴子</u> ,鈴木誠,磯直樹,岡部拓 大,趙吉春,濱口豊太,金村尚彦		2020.11		
(.	(4) その他									
	名称		単・共 発表場所等			発表者(発表者は○印)			発表等年月	
1	1 該当なし									
2.	競争的資金等の研究									
	競争的資金等の名称	研究名				研究	2代表者・研究分担者の別	矽	T究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費 助成事業(基盤研究C)	最適運動軌跡と脳活動:目標の明 示化による練習効果			動:目標の明	研究代	研究代表者 2020-		2024.3	
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費 基金 (挑戦的研究(萌芽))	相反性抑制機能を向上する新しい 介入:電磁気刺激とフィードバッ クの統合効果(研究分担者)			フィードバッ	研究分担者 2018		2018-	8-2021.3	
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費 補助金(基盤研究B)	滑らかな行動を獲得する新しい介 入戦略:神経活動の同期化と行動 学習(研究分担者)			,	研究分担者 2018		2018-	2023.3	
4	東京家政大学総合研究プロジェクト	身体介助に伴う脳活動特性の解明- 身体介助システムの実装を目指し て-						2020-	2022.3	

3.	教育業績								
( 1	1) 講義								
Ì	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等に	 こおいて工夫し	た点)			
1	ヒューマンケア論		8	全学部の1年次生を対象とした講義の					
	作業療法運動学	0	8	主に上肢の運動学について講義を行っ					
	2)演習								
Ì	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等に	 こおいて工夫し	た点)			
1	卒業研究ゼミナール		10	学部生3年次生3名の卒業研究指導を担		70,110,			
			<u> </u>	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7					
(3)実習									
	実習の名称	科目責任者	学外実習:期間 学内実習:コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)					
1	作業療法運動学実習	0	19.5	作業療法士として必要となる運動学の ながら解説し、オンライン実習におい の運動を実感できる機会を増やすよう	ても学生が実際				
2	身体機能作業療法学実習(基礎)	0	18	身体機能作業療法領域における基礎理 について講義、レポート指導等を行っ	AII — /CE-23 AA 23 C/C	<b>患に対する作業療法</b>			
3	ヒューマンケア体験実習		8	メイン科目責任者を担当し、科目としての運営、報告会の進行に携わった。					
4	身体機能作業療法評価学実習		1.5	  主に実技試験の試験官、実技指導等を行った。					
5	臨地実習Ⅰ-1		2021.2~2021.3	臨地実習から学内実習に変更になった学生を3週間担当し、個別指導行った。学外実習を実施している学生においては実習地訪問や個別相を受け、円滑な実習の支援を行った。					
6	臨地実習Ⅱ-1		2021.6~2021.9	臨地実習から学内実習に変更になった学生を3名×7週間×2クール( 6名)担当し、個別指導を行った					
( /	1) 論文指導	l							
	対象 期間 主指導・副指導の別及び指導人数								
1	卒業論文		2020.4~2020.11	主指導 2名	副指導	名			
2	修士論文			主指導(指導教員) 名	副指導(指導補	助教員)  名			
3	3 博士論文			主指導(指導教員) 名	副指導(指導補	助教員)  名			
( 5	5) その他								
名称    期間				概要(教育内容・方法等において工夫した点)					
1	1 学年担当 2020.4-			4年次の学年担当を務めた. 臨時の個別面談, 就職活動支援などの学生 指導・支援を行った					
4.	社会貢献活動								
(1	1)講演会、研修会、公開講座等の	講師							
	講演会、研修会、公開講座等の名称 主俑			講演、研修、公開講座等のテーマ					
1 該当なし									
(2	2)国、自治体、学術団体等におけ	る委員等	<del></del>						
国、自治体、学術団体等の名称			委員等の名称	任期					
品川区立心身障害者福祉会館 品川区障害者生活支援セン ター			高次脳機能障害専任相談員	2020.4~2021.3					
(3) ジャーナリズムでの発言									
(3	ファント・ファハム(の元日	メディア等の名称 内容 年月							
( :	<u> </u>								
	<u> </u>			门台					
1	メディア等の名称			P) 位					
1	メディア等の名称 該当なし			内容		期間			

5.	学内運営					
	項目		期間			
1	全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント等防止委員			2020.4~2021.3		
6.	. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)					
	受賞名	主催	受賞年月			
1	2020年度道学教師理事長賞	埼玉県立大学 理事長	2021.3			
7.	7. 特許の取得					
	特許名	特許番号	登録年月			
1	1 該当なし					
8.	特記事項					